



### 取組のきっかけ、経過

社会福祉法人悠生会は法人設立以来、大野城市で高齢者福祉事業を運営してきた。平成13年に施設老朽化の為、現在の地に移転した。移転後より自治会の会合に施設の代表者が参画し、地域の中で、様々なニーズが点在していることが分かった。施設としても地域に広く施設の存在を認識してもらいたいという思いが強く、その思いと地域ニーズが合致し、平成24年より地域の伝承行事や清掃活動など、様々なイベントに職員を派遣することとなった。

### 取組内容

地域との窓口やイベントに派遣する職員の調整のために、法人内に地域連携部を設置する。毎年開催されている御笠川フェスタ(清掃活動)や行政区の夏祭り・どんと焼き・3ヶ月に1回開催されている「よりどころ」(地域の高齢者同士の関係づくりを目的としたイベント)などに施設の職員(10~40名程度)を派遣している。それぞれのイベントでは、職員がイベントの運営や会場準備、後片付け、出店等を実施している。夏祭りの際には、地域の子ども神輿の慰問や施設の地域交流スペースを子ども育成会の発表の練習場所として無料で提供する。その中で入居者と地域の子ども達の交流などを行っている。



地域の夏祭りの様子



子ども神輿の慰問



よりどころの様子



よりどころの様子



御笠川フェスタの様子



御笠川フェスタの様子

取組による効果や課題

職員が地域行事に参加することで、地域との関わりが深まり、地域交流スペースを利用した地域活動が増えたり、施設内に地域の子も達が作成した作品等を展示し、子どもの親御さんが気軽に見学に来られるなど、地域住民の方々が気軽に施設に来所することができるようになった。今後も地域に開かれた施設となる為、地域ニーズに寄り添いながら、地域課題の解決の一助となる取組を続けていきたい。

実施データ

実施の方法 / 法人独自 複数法人連携  
実施対象 / 地域住民一般 高齢者  
障害者 児童 生活困窮者  
実施頻度 / 年15回程度  
取組に関わる人員 / 90名程度  
参加者内訳 / 介護職員・看護師・相談員  
栄養士・事務員他

施設長コメント

社会福祉法人悠生会は地域に開かれた施設を目指し、様々なイベントで地域交流を図っています。これからも地域のニーズに応え、頼られる施設を目指します。



栗原 英子 園長

法人概要



法人名 / 社会福祉法人悠生会  
所在地 / 福岡県大野城市中2丁目5番5号  
事業内容 / 介護老人福祉施設・通所介護・短期入居者生活介護  
居宅介護支援・地域包括支援センター  
掲載している以外の取組 / 地域サロン・介護者教室・ホットカフェ等  
職員数(パート含む) / 211名